



2015年4月10日  
一般社団法人 日本茶アンバサダー協会

《日本茶のファンを増やしてネットワーキング!》  
《4月10日》日本茶アンバサダー協会を設立しました

日本茶のファンを増やし、ファンの力を集めて、日本茶や日本茶の文化を守り、発展させていくために『日本茶アンバサダー協会』を本日4月10日に設立しました。

《協会設立の背景》

核家族化や飲料の多様化など社会的背景はさまざまあるにしても、残念ながら**若年～中年世代の日本茶離れ**が進行しています。一方、海外では日本茶を含め和食や日本の文化への評価は日に日に高まっています。日本茶の美味しさや楽しみ、健康・美容への効果などポテンシャルを伝えることができれば、国内外問わずまだまだファンが増える余地があると確信しています。ファンを増やし消費者の裾野を広げるために日本茶アンバサダー協会を設立します。

| 世帯主年齢(歳) | 金額(円) |
|----------|-------|
| ～29      | 619   |
| 30～39    | 1,074 |
| 40～49    | 1,967 |
| 50～59    | 3,312 |
| 60～69    | 5,637 |
| 70～      | 7,112 |

平成25年総務省家計調査による  
世帯主年齢階級別緑茶消費量

1/10

《協会の活動内容》

業界団体ではなく、ファンが主体となって、自分たちがもっと楽しみ、仲間を増やすための活動を行います。顧問には日本文化・食文化の発信をされている方々をお迎えし、日本茶への理解を深めるとともに発信方法についてもご指導を仰ぎます。

1) 『日本茶アンバサダー』を任命・育成。

日本茶ファンを増やす志のある人を『日本茶アンバサダー』に任命するほか、美味しいお茶の淹れ方や基本知識の講習会を実施し新たな『日本茶アンバサダー』を育成し増やしていく。さらにユニークな活動や海外で日本茶を発信している人を『日本茶ゴールドアンバサダー』に任命するなどしファンの輪を広げる。

2) オンリーワンの日本茶 クチコミサイト『ENJOY! 日本茶』を開設。

馴染みのない人には日本茶との接点を、ファンには情報交換により新たな楽しみ・体験を提供。ファンとの距離を縮め、日本茶産業を応援します。

(2015年7月1日開設予定・英語サイトも順次開設しグローバル展開予定)

### 3) 日本茶に馴染みがない人やこれから育つ子ども、海外に日本茶と接する機会を創出。

ファン目線で新しい楽しみ方やイベント、コラボレーションを提案し新たなファンを開拓する。

① 『日本茶をもっと身近に！そして世界に！』プロジェクトを展開。白鶴銀座天空農園と秦野市高梨茶園と組んで銀座で茶樹を栽培し、都心に住む人に日本茶と接する機会を創出。5月10日（日）には茶摘みを行う。② 『日本酒で乾杯！日本茶でご馳走様！』プロジェクトを展開。日本酒とともに新しい楽しみ方を提案しファン層を拡大する。4月22日に『可不可 Tokyo』で新茶の会を開催。

#### 《協会概要》

- 協会名 : 一般社団法人 日本茶アンバサダー協会
- 協会設立日 : 2015年4月10日
- 所在地 : 東京都港区麻布十番1丁目2-7 ラフィネ麻布十番701号室
- URL : <http://www.nihoncha.org> (4月10日開設)
- 連絡先 : [info@nihoncha.org](mailto:info@nihoncha.org)

#### ■ 顧問

緒方大助 らでいっしゅぼーや 顧問  
大森正司 大妻女子大学名誉教授  
宮下大輔 暗闇坂宮下 顧問

#### ■ 代表理事

満木葉子 (みつきようこ)



《代表理事略歴》-----  
神戸に生まれ鹿児島で育つ。立教大学を卒業後、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社ほか複数の大手企業勤務を経験。現代のライフスタイルにあわせた日本茶の楽しみ方の提案、普及活動を行う。カフェを中心に抹茶の点て方レッスンや日本茶の淹れ方教室等を開催。茶園や酒造会社、飲食店と組んで日本茶に親しむ機会を創出。日本茶のファンを増やし、日本茶を盛り上げるため2015年4月に日本茶アンバサダー協会を設立。

本件に関するお問い合わせはこちらまでお願いします

日本茶アンバサダー協会 (満木) e-mail: [info@nihoncha.org](mailto:info@nihoncha.org)

